## 【情報公開文書】

## 2021年2月24日作成 第3版

研究課題名	AI等の利活用を見据えた病理組織デジタル画像(P-WSI)の収集基盤整備と病理支援システム 開発
所属(診療科等)	長崎大学病院 病理診断科・病理部
研究責任者(職名)	福岡・順也・(教授)
研究期間	2017年5月16日~2026年3月31日
研究目的と意義	AI の利活用の一環として、病理組織デジタル画像(Pathology-Whole Slide Imaging : P-WSI)のビッグデータを全国の研究参加施設より収集・集約し、これを活用して、National Clinical Database(NCD)との共同作業のもと、病理診断精度管理ツール、病理診断支援ツールの開発を行います。
研究内容	●対象となる患者さん 2014年1月1日から、2020年12月31日の間に長崎大学病院にて治療(検査)を受けた方。 ●利用する情報/試料 すでに保存されている「病理組織診断(生検検体・手術検体)の病理組織デジタル画像(WS)) 病理診断情報、病理デジタル画像(氏名欄が削除されたデジタル化画像)に加え、日常の診療で得られる各種の臨床情報(性別、年齢、疾患名、各種検査データ(内視鏡、放射線画像データや所見を含む)、各種臨床評価指標)を対象といたします。 ●研究方法 患者情報(性別、年齢、採取部位、内視鏡画像情報などの臨床データ、臨床診断、病理診断)と 紐付けを行い、専用PCから専用サーバに登録いたします。また、特に優れた人工知能(AI)を開発できた場合には、民間企業と共同して製品化を行い、必要に応じて国の承認を得て、医療機器として AI を販売することを目指します。
問い合わせ先	(研究担当者) 氏名:福岡 順也(医師) 長崎大学病院 病理診断科・病理部住所:長崎市坂本 1 丁目 7番 1号電話:095(819)7055 FAX 095(819)7056 【ご意見、苦情に関する相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く)苦情相談窓口:安全・広報課 095(819)7610 受付時間 :月~金 9:00~17:00(祝・祭日を除く)